

書名	飛鳥・藤原まると博物館検定試験 公式テキストブック			著者名	監修:木下正史			
出版社	淡交社	ISBN	978-4-473-04555-3	本体価格	¥2,400	発売	2023/10/6	
内容	世界遺産登録をめざす「飛鳥・藤原の宮都とその関連資産群」や価値ある文化資源を持つ飛鳥・藤原地域の理解を深めるために実施する「飛鳥・藤原まると博物館検定」の公式テキストブック。「飛鳥・藤原地域の概説」「歴史と古代の国際交流」「飛鳥・藤原地域の文化財」「『万葉集』をはじめとする文学」ほか7章で構成します。飛鳥・藤原地域の各分野の詳細な情報を網羅しており、「日本人の心のふるさと」と呼ばれる同地域を知るための読みものとしても楽しめます。							

書名	運慶 六田知弘写真集			著者名	写真:六田 知弘 解説:瀬谷 貴之			
出版社	求龍堂	ISBN	978-4-7630-2328-5	本体価格	¥5,400	発売	2023/10/10	
内容	長年、国内外の仏教美術撮影を多く手掛けてきた写真家・六田知弘による、運慶写真集の決定版。約100点からなる運慶作と運慶工房の作品群を、本書ではモノクロームの3色印刷を主に展開し、その狭間に色刷りを挟み込む。モノクロームの深く豊かな階調は、運慶が持つ深い精神性と際だった造形感覚を浮かび上がらせ、その展開の流れに差し込まれた色彩の世界が眼に響く。運慶という希代の仏師であり一人の作家の全てが究極まで表現されていく。							

書名	日本の都市百選 第1集			著者名	牛垣 雄矢/他著			
出版社	古今書院	ISBN	978-4-7722-6122-7	本体価格	¥2,800	発売	2023/10/23	
内容	6人の地理学者がそれぞれ地理の目で見ても「おもしろい」と思う都市を取り上げ、その都市の魅力を情熱と愛情をもって語り尽くします。第1集では「都市デザイン」が特徴の北海道旭川市から「人工の美」を誇る九州宮崎市まで、規模とタイプの異なる18の都市を紹介。観光ガイドとは全く違う都市の見方をご堪能下さい。そして、その都市の魅力をあなたの目で確かめて下さい。月刊「地理」で好評連載中。							

書名	正倉院文書研究 18			著者名	編集:正倉院文書研究会			
出版社	吉川弘文館	ISBN	978-4-642-08938-8	本体価格	¥4,500	発売	2023/10/24	
内容	正倉院文書は奈良の正倉院に伝来した文書群で、政治法制・社会経済から諸文化におよぶ内容は、奈良時代史研究に不可欠な史料である。本書は、諸領域からの文書研究の促進を図る正倉院文書研究会による待望の論文集。							

書名	万の言の葉の歌			著者名	下村 尚敬／著			
出版社	鳥影社	ISBN	978-4-86782-031-5	本体価格	¥2,000	発売	2023/10/25	
内容	万葉集の世界に想いを馳せ、歌ってみよう！ 天皇から庶民までの和歌を集めた日本人の心のふるさと「万葉集」。その和歌に楽曲をつけること早10年、著者のライフワークと言える全36曲の楽譜を掲載しました。現代に甦る、古代の息吹を味わう試み。独唱、合唱、合奏等のコンサートにもすぐ使えます。							

書名	概説日本法制史 第2版			著者名	編集: 出口 雄一、神野 潔、十川 陽一、山本 英貴			
出版社	弘文堂	ISBN	978-4-335-35954-5	本体価格	¥3,600	発売	2023/10/25	
内容	法という抽象的な規範や、国家や共同体を規定する制度のあり方について歴史的観点から検証する学問——、それが法制史です。本書は日本の古代から現代までを網羅したうえで、基本的事項をしっかりと押さえつつ応用的視点も採り入れ、各時代の全体像を知るといった法制史学の見取図としても、また特定の事項を調べるための事典的役割においても有用な、本格派の一冊です。							

書名	日本と古代東北アジアの文化 普及版			著者名	川崎 保／著			
出版社	雄山閣	ISBN	978-4-639-02947-2	本体価格	¥6,800	発売	2023/10/27	
内容	日本列島の古墳時代から中世まで、遺構・遺物などの考古資料や文献史料の中に東北アジア地域(中国東北部・朝鮮半島・ロシア沿海州など)の文化の痕跡を探求し、その伝播経路、受容の実態と変容の過程を追う。2018年刊行の同書の普及版。							

書名	ザ・グレートブッダ・シンポジウム論集 良弁僧正			著者名	編集: GBS実行委員会			
出版社	法藏館	ISBN	978-4-8318-0720-5	本体価格	¥2,000	発売	2023/10/27	
内容	1250年御遠忌の東大寺開山良弁。良弁杉の説話等幼少時の伝承と正倉院文書等史料に見る壮年期以降の史実の間を埋め実像に迫る。							